

令和5年 6月 7日

6年

(教科) 総合的な学習の時間

- (1) 目的： ・「竜東いきいきカンパニー 地域魅力発信課」としての意識づけとして、校区にある歴史的な古墳群について、その場所を知るだけでなく、実際に訪れて大きさや雰囲気を感じたり、発掘された資料などを直接見て地域の歴史認識を深めたりする。
- ・様々な方のサポートがあり学習が進められることを知り、地域の方への「感謝」の気持ちを膨らませることができる。

(2) 授業の様子 (担任が書く場所や関連事項について解説した)

- ・学校から歩いて法道寺地区から丘に上がる。途中、学校付近からの目的地確認と実際に現地到着後、学校を見下ろすことで、古代の人たちへの思いに迫る。
- ・端ノ城古墳→中ノ城古墳→姫ノ城古墳と連なる3つの古墳を訪れ、実際に駆け上がったり、古墳関連の土器などを探したりする活動を通し、規模の大きさや歴史認識を育てることができた。
- ・氷川ウォーキングセンターでは、古墳からの出土品を実際に見て、説明を読んで聞いて、その歴史観にふれることができた。

(3) 学習の様子 (写真)



端ノ城古墳で当時の土器の破片探し(須恵器発見!)



物見櫓古墳跡付近から学校(校区)を眺める



中ノ城古墳に駆け上がりみんなで大きさ比べ

(4) 児童の感想やつぶやきなど

- ・発見した土器の破片みたいな物は、学芸員の鈴嶋先生に見てもらった結果、「須恵器」の破片ということが分かって、びっくりしました。学校の玄関に展示しています。
- ・昔は海だった学校などの校区が、一気に見渡され、当時の人たちがここに古墳をつくったときのことを考えました。
- ・暑かったけど、地域の方がお茶を冷やしてくれていたの、おいしく飲みました。